



取扱説明書

‘21.6 (1版)
CA92005-0590

本端末をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

■ マニュアルについて

本端末のマニュアル構成は以下の通りです。

・取扱説明書（本書）

本端末の接続、初期設定までを説明しています。

・製品ガイド

本端末のハードウェア、ソフトウェア全般にわたっての使いかたの説明や技術情報を記載しています。

取扱説明書は、改善のため変更することがあります。

取扱説明書の最新版は、インターネットで公開しています。

<パソコンから>

<http://www.fmworld.net/product/phone/biz/fj/manual/>

・本書の内容は 2021 年 6 月現在のものです。

・本文中の画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略したり形状を簡略化したりしていることがあります。

・本書内の「認証操作」とは、機能に応じて暗証番号やパスワードを入力する操作を表しています。

■ 本体付属品

お使いになる前に、必ず添付品を確認してください。万が一、欠品などございましたら、ご購入元にご連絡をお願いします。

- arrows BZ02 本体
- 取扱説明書（本書）
- 保証書

保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。

- ・修理後は、本端末の内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態で返送します。大切なデータは、バックアップをとり、保管しておいてください。
- ・本端末は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本端末のハイセイフティ用途での使用について

本端末は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本端末を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- ・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

使用許諾契約書

FCNT 株式会社（以下弊社といいます）では、本端末にインストールされているソフトウェア（以下本ソフトウェアといいます）をご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただいております。なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといったしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの一部ソフトウェアに別途の「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

■ ソフトウェアの使用条件

1. 本ソフトウェアの使用および著作権

お客様は、本ソフトウェアを本端末でのみ使用できます。なお、お客様は本端末のご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。

2. 第三者への譲渡

お客様が本ソフトウェア（本端末に添付されているマニュアルを含みます）を第三者へ譲渡する場合には、本ソフトウェアがインストールされた本端末とともに本ソフトウェアのすべてを譲渡することとします。

3. 改造等

お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをともなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。

4. 壁紙の使用条件

本端末の出荷時に初期設定されている壁紙は、お客様がその壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。

5. 保証の範囲

(1) 弊社は、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中止、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。

(2) 本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

6. ハイセイフティ

本ソフトウェアは、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

記

原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など

FCNT 株式会社

有寿命部品について

- ・本端末には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化などが進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本端末をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
- ・有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境等により異なりますが、空調のある通常のオフィス環境において1日約8時間、1ヶ月で25日のご使用で約5年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことや無料修理をお約束するものではありません。また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
- ・摩耗や劣化などにより有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
- ・本端末をより長く安定してお使いいただくために、省電力機能の使用をお勧めします。

<主な有寿命部品一覧>

ディスプレイ、AC アダプタ

24 時間以上の連続使用について

本端末は、24時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。

消耗品について

内蔵電池などの消耗品は、その性能／機能を維持するために適時交換が必要となります。

海外での使用について

本端末は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。

お使いの nanoSIM カードによっては海外でご利用できない場合があります。詳細は nanoSIM カードの提供元へお問い合わせください。

本端末について

- ・電池残量が 0%になり、そのまま長時間充電しない場合、日時の設定がリセットされます。電池残量が 0%になる前に、AC アダプタを接続して充電することをお勧めします。
電池残量が 0%になった場合は、AC アダプタを接続し、5 分以上充電してから起動してください。
日時は次の手順で設定します。ホームボタンを上にスワイプ→ [設定] → [システム] → [日付と時刻]
- ・microSD カードが認識されない場合は、次の手順でマウントの操作を行ってください。
ホームボタンを上にスワイプ→ [設定] → [ストレージ] → [SD カード] → [マウント]
- ・本端末を USB ケーブルでパソコンに接続している場合、データ転送中は USB ケーブルを抜かないでください。
- ・GPS 機能を使って測位する場合、時間がかかることがあります。

本端末のご利用について

- ・本端末は、LTE・W-CDMA・GSM/GPRS・Bluetooth・無線 LAN 方式に対応しています。
- ・本端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強く電波状態アイコンが 4 本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- ・本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・W-CDMA・GSM/GPRS 方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- ・本端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- ・お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、定期的にメモを取ったり、microSD カードやパソコンなどの外部記録媒体に保管してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリなどによっては、お客様の端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録され

た個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用されるアプリなどの提供元および動作状況について十分にご確認のうえご利用ください。

- ・本端末は、データの同期や最新ソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信などを一部自動的に行う仕様となっています。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもパケット通信料が発生する場合があります。
- ・位置情報の設定がONの場合には、位置情報の精度向上を行うためのデータを取得するため、定期的にパケット通信が発生します。
- ・本端末のソフトウェアを最新の状態にアップデートすることができます。→P.46
- ・ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・microSDカードや本体メモリの空き容量が少ない場合、起動中のアプリが正常に動作しなくなることがあります。その場合は不要なアプリやデータを削除してください。また、実行中のアプリを終了したり、アプリのキャッシュを消去してください。
- ・アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- ・紛失に備え画面ロックのパスワードなどを設定し、本端末のセキュリティを確保してください。
- ・万が一、本端末を紛失した場合は、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスや、SNSなどのサービスを他人に利用されないように、パソコンから各種アカウントのパスワードを変更してください。
- ・Googleが提供するアプリを含む第三者提供サービスおよびアプリのご利用にあたっては、Googleおよび各提供元が定める各利用規約などをご確認ください。当該サービスおよびアプリに起因するすべての不具合について、当社としては一切の責任を負いかねます。
- ・アプリのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本端末内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- ・万が一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様がインストールを行ったアプリなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ・本端末に搭載されているアプリやインストールしたアプリは、アプリのバージョンアップによって、操作方法や画面表示が予告無く変更される場合があります。また、

本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

- ・アプリによっては、microSD カードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- ・アプリの中には、動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- ・本端末の品質改善に対応したアップデートや、オペレーティングシステム(OS)のバージョンアップを行うことがあります。バージョンアップ後に、古いバージョンで使用していたアプリが使えなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。

- ・改造された本端末は絶対に使用しないでください。

改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。

本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク®」が本端末の電子銘板に表示されております。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。ホームボタンを上にスワイプ→[設定] → [デバイス情報] → [規制ラベル]

本端末のケースを開けたり、内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。

技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

■安全上のご注意（必ずお守りください）

安全にお使いいただくために

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

警告表示について

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

△危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
△警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
△注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害を指します。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の図記号を使っています。

図記号の説明

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。		分解してはいけないと示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないこと		濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、nanoSIM カード、充電用機器、周辺機器共通

△危険



高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能について→P.24「防水／防塵性能に関する注意事項」



水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能について→P.24「防水／防塵性能に関する注意事項」



本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意いただきたい例

- ・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- ・電車やバスなどの座席シートに挟み込む



本端末の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



本端末の背面カバーを取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能について→P.24「防水／防塵性能に関する注意事項」



充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能について→P.24「防水／防塵性能に関する注意事項」



オプション品は、指定のものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。



外部接続端子やイヤホンマイク端子に手や指など体の一部が触れないようにしてください。
感電、傷害、故障の原因となる場合があります。



落下などによって破損し、本端末の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。
感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。



自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作（音楽再生など）はしないでください。
安全性を損ない、事故の原因となります。また、自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。自転車運転中の使用も法律で罰せられる場合があります。



お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、充電端子、外部接続端子、マイク、スピーカ部に入らないようにしてください。
本端末の破損により、けが、感電などの原因となります。



本端末は防水性能を有する機種ですが、万が一、水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）がスロットキャップから本端末に入った場合には、ご使用をおやめください。
そのまま使用すると、発熱、発火、故障の原因となります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



ガソリンスタンド構内などの使用については、各施設の指示に従ってください。
ガソリンスタンド構内では充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により、爆発や火災などの原因となります。



使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
・電源プラグをコンセントから抜く。
・本端末の電源を切る。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意



破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能について→P.24「防水／防塵性能に関する注意事項」



子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。



乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
スロットキャップのトレイなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。



コンセントや配線機器の定格を超えて使用しないでください。
たとえ配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



本端末を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。
アプリ、通話、データ通信など、継続しての使用や充電中は、本端末やアダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体质や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。



ステレオイヤホン（市販品）などを本端末に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

■ 本体について

⚠ 危険



火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



本端末内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本端末内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。



指示

内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。

発熱、発火、破裂、漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

△警告



禁止

フラッシュ／ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



禁止

自動車などの運転者に向けてフラッシュ／ライトを点灯、発光しないでください。

運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本端末内のスロットキャップの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

また、nanoSIM カードや microSD カードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本端末に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本端末から大きな音ができます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認のうえご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズなどのガラスを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本端末に噛みつかないようご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

メール、インターネット、撮影などをするときや、音楽を聞くときは周囲の安全を確認してください。

転倒、交通事故の原因となります。

⚠ 注意



禁止

ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。けがなどの事故の原因となります。



禁止

アプリにより本端末を傾けることにより画面を切り替えるなどの機能のご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本端末をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本端末は、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



カメラ、Wi-Fiなどのアプリを使用中に、本端末が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。
やけど、故障、発火、火災の原因となります。



自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認のうえご使用ください。
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について→P.16「材質一覧」



本端末のアウトカメラ部、受話口部、スピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。



ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。



画面を長時間見続けないでください。
「近視」「ドライアイ」などの目の健康障害の原因となることがあります。

充電用機器について

⚠ 警告



アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。



コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタに変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本端末にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な AC アダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

AC アダプタ : AC100V (家庭用交流コンセントのみに接続すること)



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

アダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末にアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差してください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

コンセントにつないだ状態でアダプタに継続して触れないでください。

やけどなどの原因となります。

■ nanoSIM カードについて

△注意



nanoSIM カードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ 医用電気機器について

△警告



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を 15cm 以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



身動きが自由に取れないなど、周囲の方と 15cm 未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。
付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■ 材質一覧

使用箇所	材質／表面処理	
本体		
ディスプレイパネル	強化ガラス／AF コーティング	
外装ケース	PA-GF 樹脂／アクリル系 UV 硬化塗装処理	
受話口	ポリエステル／なし	
フラッシュ／ライトパネル	PC 樹脂／なし	
アウトカメラパネル	PMMA・PC 複合材／ハードコート	
電源キー	PC 樹脂／アクリル系 UV 硬化塗装処理	
音量キー	PC 樹脂／アクリル系 UV 硬化塗装処理	
スロットキャップ	キャップ本体	PC 樹脂／アクリル系 UV 硬化塗装処理
	キャップ本体 パッキン部	シリコンゴム／なし
	キャップ本体 ツメ部	ポリエステル系エラストマー 樹脂／なし
	トレイ	POM 樹脂／なし
イヤホンマイク端子	PA 樹脂／なし	
銘板プレート（プレート、バーコード）	PET／なし	
USB Type-C 接続端子	PA 樹脂／なし	
指紋センサー	センサー部	エボキシ樹脂／アクリル系 UV 硬化塗装処理
	ベゼル部	アルミ／アルマイト処理

■ 使用上のご注意

本端末をお使いになるうえでは、「安全上のご注意」(→P.7) もあわせてご覧ください。

本体取り扱い上の注意

- ・本端末の防水性能（IPX5、IPX8 相当）、防塵性能（IP6X）を発揮するために、スロットキャップをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本端末内部に水を浸入させたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでのスロットキャップの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証の対象外となります。
- ・無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、かばんなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- ・本端末のディスプレイは強化ガラスを使用しておりますが、無理な力や強い衝撃を与えたりすると割れるおそれがあります。万が一、ディスプレイが欠けたり割れたりしたときは、使用を中止し破損部に触れないでください。
- ・極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください（周囲温度 5℃～35℃、湿度 45%～85% の範囲内でご使用ください）。
 - 本端末本体
 - nanoSIM カード（本端末本体装着状態）
 - 充電用機器
- ・ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- ・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて充電端子を変形させないでください。
- ・エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
 - 急激な温度の変化により結露し、本端末内部が腐食し故障の原因となります。
- ・汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナーなどを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- ・電化製品（テレビ、スピーカーなど）をお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。
- ・アプリ使用中および充電中など、ご使用状況によっては本端末が温かくなることがありますが異常ではありません。
- ・本端末本体に指定の充電用機器を接続する際は、指定の充電用機器のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、接続し直してください。→P.37
- ・USB OTG 機能は、接続される USB 機器への給電を行うため、常に USB Type-C 接続端子内部に電圧がかかります。
USB Type-C 接続端子は清潔に保ち、内部に直接触れないでください。

- ・お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないよう管理者・指導者の方が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがの原因となります。
- ・腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
- ・USB Type-C 接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器などを使いになるときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損、故障の原因となります。
- ・キャッシュカード、クレジットカード、交通系 IC カードなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ・microSD カードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えると本端末の電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。

■ タッチパネルについて

- ・かばんなどに入れて持ち運ぶ際は、画面ロックの状態で収納してください。画面ロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- ・タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、タッチパネルへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ・タッチパネルにシールなどを貼らないでください。また、シート類(覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ・爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、けがの原因となる場合があります。
- ・タッチパネル表面が汚れたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でタッチパネル表面を乾拭きしてください。
- ・[手袋タッチ] にチェックを付けているときは、以下にご注意ください。
 - 手袋の素材によってはタッチ操作がしづらい場合があります。
 - タッチ操作がしづらい場合は、指を寝かせて指の腹をタッチパネルに接触させるように操作してください。
 - 手袋をはめずにタッチ操作を行うと、タッチのしかたによっては意図しない操作が実行される場合があります。
 - 本端末の画面を点灯させたままポケットやかばんの中に入れると、意図しない操作が実行される場合があります。本端末をポケットなどに入れるとときはスリープモードにしてください。

■ 内蔵電池について

- ・夏期に閉めきった車内に放置するなどの極端な高温環境や、極端な低温環境では、電池の容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- ・内蔵電池は消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命です。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

- ・初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかつたときは、ご使用前に充電してください。
 - ・電池残量が少なくなると、警告メッセージが表示され、しばらくすると電源が切れます。電池切れの状態で充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、本端末の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。
 - ・内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。
 - ・内蔵電池の残量表示は、劣化度や使用環境、使用状況により数値をまたぐような変化になることがあります。
 - ・内蔵電池の使用条件により、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れる場合があります。本端末が内蔵電池の膨らみによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
 - ・本端末を保管される場合は、次の点にご注意ください。
 - 充電完了後すぐの状態での保管
 - 電池残量なしの状態での保管
- 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となります。保管に適した電池残量は、目安として電池残量が40%程度の状態をお勧めします。
- ・本端末の内蔵電池の種類は次のとおりです。

表 示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

- ・リチウムイオン電池は埋蔵量の少ない高価な稀少資源を使用していますが、これらの貴重な資源はリサイクルして再利用できます。リサイクルにご協力ください。



このマークはリチウムイオン電池のリサイクルマークです。

■ 充電用機器について

- ・ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・指定の充電用機器のケーブルをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電・発熱・火災の原因となります。
- ・指定の充電用機器の電源プラグやコネクタとケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災の原因となります。

■ カメラについて

- ・カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- ・カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。
- ・本端末の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあります。この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ・大切な撮影をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- ・他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- ・販売されている書籍や雑誌、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

■ 耐薬品について

- ・本端末の表面は、除菌シートによる拭き取りを想定しています。ただし、薬品による無変色、無塗装剥がれ、無変形などを保証するものではありません。

※耐薬品機能のチェックのため、下記の薬品を布に含ませ拭き取り試験を実施しています。

使用薬品：① IPA（イソプロピルアルコール）99.7%
②エタノール_99.5% ③次亜塩素酸ナトリウム
_1.0%

■ 消毒・除菌について

- ・本端末はアルコール除菌シート・スプレーを使用して、噴霧または拭き取りにより、本端末の消毒や一定量のウイルス除去ができます。※1

本端末を除菌・消毒する際には、誤動作防止のため画面を消灯してから行ってください。

スプレーをご使用の場合は、本端末から 5cm 程度離し、霧吹きで噴霧して拭き取り、その後水拭きしてアルコールや液剤を取り除いてください。アルコール除菌シートまたは液剤を浸み込ませたキッチンペーパーをご使用の場合は、製品を拭き取り、その後水拭きしてアルコールや液剤を取り除いてください。

使用できる薬剤等は以下のとおりです。

※1 アルコール※2、次亜塩素酸水、界面活性剤（台所用洗剤）、界面活性剤（家具用洗剤）厚生労働省・経済産業省【独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）】・消費者庁発表の消毒方法をもとに、FCNT 株式会社試験方法により検証実施済み（本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての消毒用製品・洗剤で洗えることを保証するものではありません）。

※2 市販の消毒液およびウェットティッシュ（いずれもアルコールタイプ、ノンアルコールタイプを含みます）は、塩素や塩素系添加物（ベンザルコニウムクロリドなど）の含有量が 0.05w/ 以下のもの。

■ 音楽／動画について

- ・自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律で罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- ・電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホン（市販品）からの音漏れにご注意ください。

■著作権・肖像権について

- お客様が本端末で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをしてると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した画像などをホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ nanoSIM カードについて

- nanoSIM カードの IC(金属)部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化、消失、故障するおそれがあります。
- 傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものをのせたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えると内部データの消失、故障の原因となります。
- nanoSIM カードの IC (金属) 部分を傷つけないでください。故障の原因となります。

■ ご利用いただく各種暗証番号について

- 本端末をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

■ 放熱について

- 本体および AC アダプタは、使用中に熱をもつことがあります。そのため、長時間同じ場所に設置すると、設置する場所の状況や材質によっては、その場所の材質が変質したり劣化したりすることがあります。ご注意ください。
油を使用する場所の近くでは、使わないでください。油分が本体内部に入って放熱部品などに付着し、放熱性能を低下させる可能性があります。

■ Bluetooth®機能／Wi-Fi 機能について

- 本端末の Bluetooth 機能は日本国内の技術基準認定を取得しています。
- 本端末の Wi-Fi 機能は日本国内の技術基準認定を取得しています。
- 一部の国／地域では Bluetooth 機能や Wi-Fi 機能の利用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- Wi-Fi や Bluetooth 機器が利用する周波数帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。

- ・電気製品、AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・近くに複数の Wi-Fi のアクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。
- ・航空機内での利用につきましては、ご利用になられる航空会社にお問い合わせください。
- ・通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz 帯ご使用上の注意

本端末の Bluetooth 機能および Wi-Fi 機能は、2.4GHz 帯を利用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本端末の利用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- ・本端末はすべての Bluetooth 対応機器、Wi-Fi 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての Bluetooth 対応機器、Wi-Fi 対応機器との動作を保証するものではありません。
- ・無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth 機能、Wi-Fi 機能の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth 機能、Wi-Fi 機能によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- ・Wi-Fi は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定によっては、悪意ある第三者により、通信を傍受されたり、不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- ・Bluetooth 通信、Wi-Fi 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・Bluetooth 機能と Wi-Fi 機能は同じ無線周波数帯を利用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth 機能、Wi-Fi 機能のいずれかの利用を中止してください。

本端末の Bluetooth 機能および Wi-Fi 機能は、2.4GHz 帯の周波数を利用します。

Bluetooth 機能：2.4FH/XX1



本端末は 2.4GHz 帯を利用します。変調方式として FH-SS 変調方式およびその他方式を採用しています。与干渉距離は約 10m 以下です。全帯域を利用し、移動体識別装置の帯域を回避できません。

Wi-Fi 機能：2.4DS/OF4



本端末は 2.4GHz 帯を利用します。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。

与干渉距離は約 40m 以下です。全帯域を利用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

利用可能なチャネルは、国により異なります。航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

国外の場合には、国内外に関わらず 2.4GHz 帯の 12、13 チャネルは使用できません。

5GHz 帯ご使用上の注意

本端末の Wi-Fi 機能は 5GHz 帯を利用できます。電波法により 5.2GHz 帯および 5.3GHz 帯の屋外利用は禁止されています（5.2GHz 帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く）。本端末が使用するチャネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz 帯 / 36,38,40,42,44,46,48ch)
- W53 (5.3GHz 帯 / 52,54,56,58,60,62,64ch)
- W56 (5.6GHz 帯 / 100,102,104,106,108,110,112,116,118,120,122,124,126,128,132,134,136,140,144ch)

■ FeliCa および NFC リーダー／ライターについて

- ・本端末の FeliCa および NFC リーダー／ライター,P2P 機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を利用しています。
- ・使用周波数は 13.56MHz 帯です。周囲で他のリーダー／ライター,P2P 機能をご利用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を利用する無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- ・航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。ご利用の国によっては利用が制限されている場合があります。
- ・その国／地域の法規制などの条件を確認のうえ、ご利用ください。

■ 注意

- ・FeliCa リーダー／ライター機能は日本国内で利用してください。
- ・本端末の FeliCa リーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。
- ・海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

■おサイフケータイ対応サービスのご利用にあたって

次のサイトにアクセスし、「おサイフケータイ対応サービスご利用上の注意」を必ずお読みのうえ、ご利用ください。

<http://www.fmworld.net/product/phone/fj/felica/>

おサイフケータイ対応端末のご利用にあたって

- ・本端末の故障により、ICカード内データ*が消失・変化してしまう場合があります（修理時など、本端末をお預かりする場合は、データが残った状態でお預かりすることができませんので、原則データをお客様自身で消去していただきます）。データの再発行や復元、一時的なお預かりや移し替えなどのサポートは、おサイフケータイ対応サービス提供者にご確認ください。重要なデータについては必ずバックアップサービスのあるおサイフケータイ対応サービスをご利用ください。

※おサイフケータイ対応端末に搭載されたICカードに保存されたデータ

- ・故障、機種変更など、いかなる場合であっても、ICカード内データが消失・変化、その他おサイフケータイ対応サービスに関して生じた損害について、当社としては責任を負いかねます。
- ・本端末の盗難、紛失時は、すぐにご利用のおサイフケータイ対応サービス提供者に対応方法をお問い合わせください。

■防水／防塵性能に関する注意事項

「防水／防塵性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

防水／防塵性能について

- ・本端末はスロットキャップをしっかりと取り付けた状態でIPX5相当*1、IPX8相当*2の防水性能およびIP6X相当*3の防塵性能を有しています(当社試験方法による)。

※1 IPX5相当：内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

※2 IPX8相当：常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に本端末を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、本端末内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことを意味します(水中においてカメラ機能は使用できません)。

※3 IP6X相当：IP6Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に本端末を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

- ・常温の水道水で手洗いすることができます。
 - スロットキャップが開かないように押さえたまま、強くこすらずに洗ってください。
 - 規定(→p.24)以上の強い水流を直接当てないでください。
 - ブラシやスポンジ、指定以外の石鹼などは使用しないでください。

- 泥や土が付着した場合は洗面器などに溜めた水道水の中で数回ゆすって汚れを落とし、流水で洗い流してください。
- 洗った後は所定の方法(→p.30)で水抜きしてください。
- ・本端末は、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープあるいは国内メーカー製の家庭用液体タイプの食器用洗剤を使って洗うことができます。(当社試験方法による) 上記以外(固体石鹼や粉末石鹼など)は使用しないでください。

※本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての泡タイプのハンドソープあるいは液体タイプの食器用洗剤で洗えることを保証するものではありません。洗いかたについては「洗いかたについて」をご参照ください。→p.27

- ・本端末についた泡は、やや弱めの水流(6リットル/分以下、常温の水道水)で、しっかりすすいでください。洗った後は乾いた清潔な布で水抜きしてください。
- ・本端末を洗う際はスロットキャップを確実に取り付けてください。
- ・実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての重要事項

- ・砂浜などの上に直接置かないでください。イヤホンマイク端子、USB Type-C 接続端子、送話口/マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイク、スロットキャップなどに砂などが入り音が小さくなったり、本端末本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- ・スロットキャップが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に閉じてください。
※スロットキャップの閉じ方は「防水／防塵性能を維持するために」をご参照ください。→p.29
- ・完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。
- ・スロットキャップと本端末本体の間に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など)がわずかでも挟まると水や粉塵が入る原因となります。
- ・手や本体が濡れている状態でのスロットキャップの開閉は絶対にしないでください。
- ・イヤホンマイク端子や USB Type-C 接続端子が濡れていたり、砂やほこりが付着した状態で使用しないでください。
- ・イヤホンマイク端子、送話口/マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイクに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。
- ・USB Type-C 接続端子に水滴を残さないでください。
- ・水中で本端末を使用(キー操作を含む)しないでください。
- ・湿気の多い場所には長時間放置しないでください。
- ・本端末を洗うときは、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープあるいは国内メーカー製の家庭用液体タイプの食器用洗剤を使用してください。上記以外(固体石鹼や粉末石鹼など)は使用しないでください。
- ・業務用・無添加・アルカリ性の泡ハンドソープあるいは業務用・無添加・アルカリ性の食器用洗剤は使用しないでください。本体が変色するおそれがあります。

- ・指定以外の石鹼、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔剤、マイク落とし、歯磨き粉などで洗わないでください。付着した場合はすぐに水で洗い流してください。
- ・本端末本体の防水性能は、常温（5°C～35°C）の真水・水道水にのみ対応しています。以下の例のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。また、砂や泥なども付着させないでください。
例：石鹼・洗剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗

快適にお使いいただくために

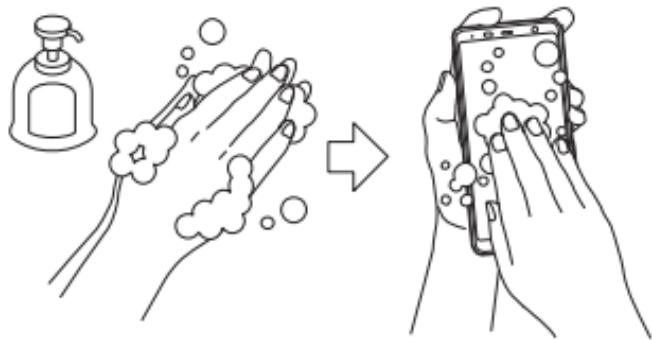
- ・水濡れ後は本体の隙間に水が溜まっている場合があります。よく振って水を抜いてください。
特にイヤホンマイク端子、USB Type-C 接続端子、キーボード内に水を抜いてください。
- ・水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るものそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- ・送話口／マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイクに水が溜まり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- ・雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。
※やや強い雨（1時間の雨量が 20mm 未満）まで
- ・ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- ・雨がかかっている最中、本端末に水滴がついているとき、または手が濡れている状態でのスロットキャップの開閉は絶対にしないでください。
- ・濡れた手で持って操作できますが、水には浸けないでください。
- ・水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- ・急激な温度変化は、結露の原因となります。
寒い場所から暖かい場所に本端末を持ち込むときは、本端末が常温になってから持ち込んでください。
- ・落下させたりしないでください。
- ・高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- ・周囲温度 5°C～35°C、湿度 45%～85% の範囲内でご使用ください。
- ・強い流水（6 リットル／分を超える）をかけないでください。
- ・炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。
- ・やや弱めの水流（6 リットル／分以下、常温（5°C～35°C）の水道水）で蛇口やシャワーより約 10cm 離れた位置で洗えますが、高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- ・洗うときはスロットキャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- ・洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

洗いかたについて

- 市販のアクセサリー商品（端末カバー、ケース、ストラップなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリー商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- 国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープあるいは国内メーカー製の家庭用液体タイプの食器用洗剤を使用してください。
- 食器用洗剤を使用する場合は、各製品の使用上の注意をよくお読みのうえ、使用量の目安を守って洗ってください。
- 本端末に、食器用洗剤の原液を直接付けないでください。原液が付いた場合はすぐに水で洗い流してください。
- 本端末を洗う際は、腕時計、指輪、付け爪などの装飾品は外してください。本体に傷が付くおそれがあります。
- 本端末を洗う際は、電源を切ってから行ってください。
- スロットキャップはしっかりと閉じてください。

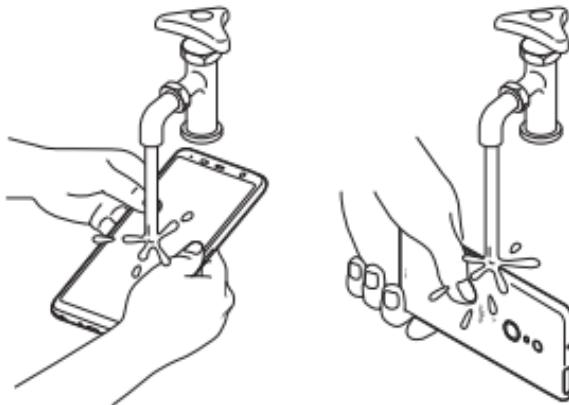
① 泡ハンドソープまたは食器用洗剤を手にとり、泡立ててください。本端末を手のひらに乗せ、前面と背面を泡でこするように洗ってください。

- スロットキャップが開かないように押されたまま洗ってください。



② 前面、背面、各ボタンなど、本端末についた泡が完全になくなるまですすいでください。

- やや弱めの水流（6L／分以下、常温の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗ってください。
- スロットキャップの開閉はしないでください。
- スロットキャップに直接水をかけないでください。



③ 指紋センサー、受話口、セカンドマイク、イヤホンマイク端子、送話口／マイク、USB Type-C 接続端子、ストラップホール、スピーカーをすすいでください。

・セカンドマイク、受話口、送話口／マイク、スピーカーに泡ハンドソープや食器用洗剤の成分が残っていると目詰まりが発生し、着信音や通話時の音質が低下するおそれがあります。

また、USB Type-C 接続端子は充電不良など故障の原因となります。

しっかり洗い流してください。



指紋センサー



受話口



セカンドマイク



イヤホンマイク端子、送話口／マイク
USB Type-C 接続端子
ストラップホール、スピーカー

④ 水抜きをしてください。

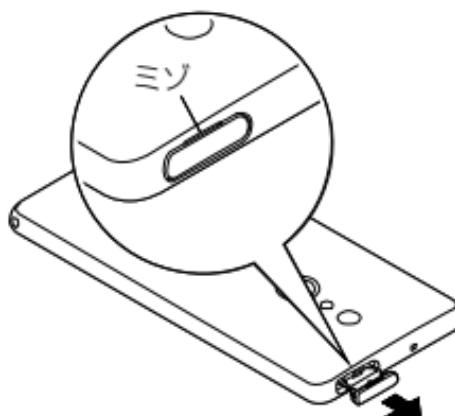
・十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。

防水／防塵性能を維持するため

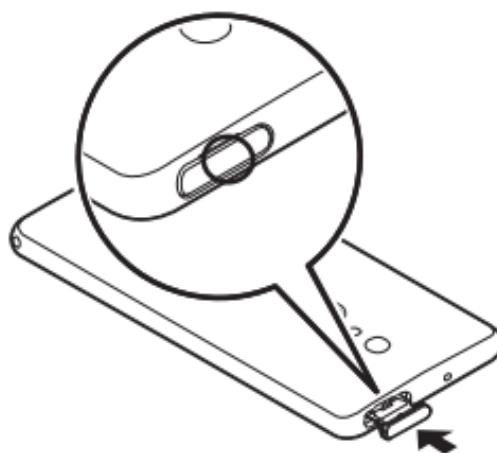
水や粉塵の侵入を防ぐために、必ず次の点を守ってください。

- nanoSIM カードや microSD カードの取り付け／取り外し時には、本端末のディスプレイ側を下に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開け、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出します。

※スロットキャップを開けた後、スロットキャップを下に強く押さないでください。スロットキャップの破損の原因となります。



- 使用後はスロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に差しこみ、○部分をしっかりと押します。本端末とスロットキャップの間にすき間がないことを確認してください。



• ゴムパッキンについて

スロットキャップのゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

- ・ はがしたり、傷つけたりしないでください。
- ・ スロットキャップを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- ・ 常温（5°C～35°C）の真水・水道水以外の液体（温水や海水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水／防塵性能を維持できなくなる場合があります。
- ・ スロットキャップの開閉などをするとときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触

面は微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると水や粉塵が入る原因となります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。

- ・スロットキャップの隙間に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、水や粉塵が入る原因となります。
- ・防水／防塵性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無にかかわらず、2年ごとに交換することをお勧めします（有償）。ゴムパッキンの交換については、お客様自身による交換不可のためご購入元にご連絡ください。

● 水以外が付着した場合

万が一、水以外（海水／洗剤／砂／泥など）が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。

- ・やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5°C～35°C）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温の水道水で洗えます。
- ・洗うときはスロットキャップが開かないように押されたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

● 水で濡れたあとは

- ・水で濡れたあとは水抜きをし、乾いた清潔な布で本端末の水滴を拭き取ってください。

※USB Type-C 接続端子がショートするおそれがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。

※イヤホンマイク端子や USB Type-C 接続端子に水滴が付着したまま使用しないでください。

※寒冷地では本端末に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したまま使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。

- ・本端末に水滴が付着したまま放置しないでください。イヤホンマイク端子、USB Type-C 接続端子、キー部分は水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分は本端末を振るなどして払い落としてください（この場合、周囲に注意し、本端末を振り落とさないよう十分ご注意ください）。残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。

- ・本端末に水や雪がついた場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまつた水で衣服やかばんなどを濡らす場合がありますのでご注意ください。

- ・イヤホンマイク端子や USB Type-C 接続端子は、十分に乾燥したことを確認のうえで使用してください。水滴が残ったままの状態で使用すると、故障の原因となります。

● 水抜きについて

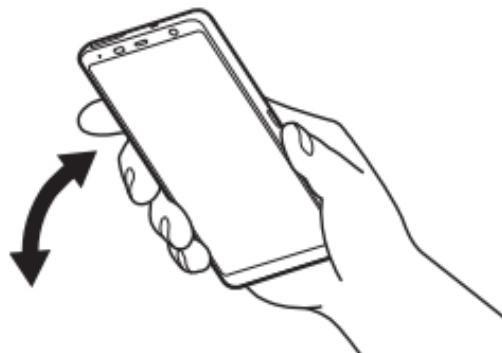
本端末を水に濡らすと、拭き取れなかった水が後から漏れてくることがあります。以下の手順で水抜きを行ってください。

① 本端末をしっかりと持ち、前面、背面を乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

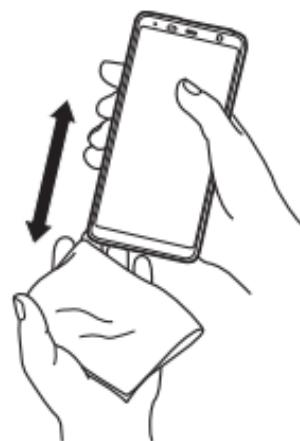


② 本端末をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。受話口とフラッシュ／ライト、指紋センサーの位置を入れ替えて同じように振ってください。

- 本端末を振り落とさないように、しっかりと握ってください。



③ 指紋センサー、イヤホンマイク端子、USB Type-C 接続端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイク、キーなどの隙間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本端末を10回程度振るよう押し当てて確実に拭き取ってください。



④ 本端末から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させてください。

- 水を拭き取った後に本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- 隙間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

充電に関する注意事項

指定の充電用機器は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

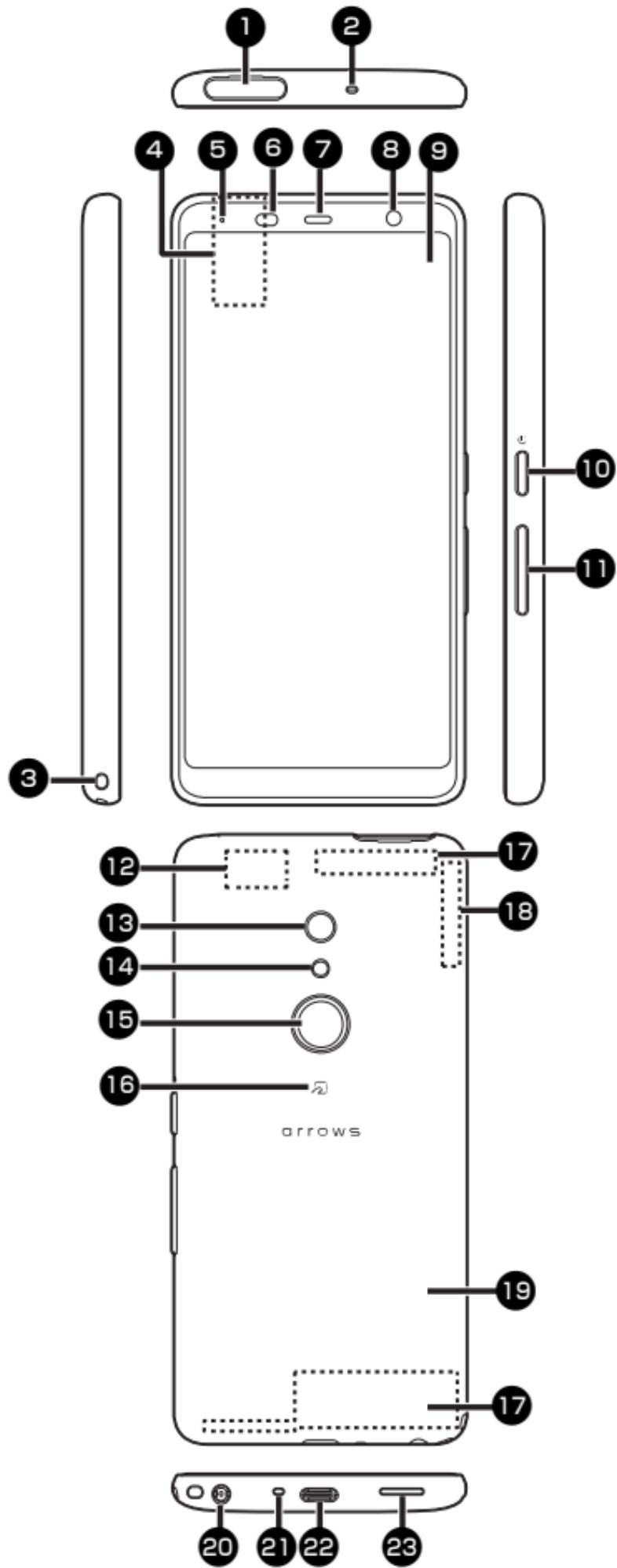
- ・濡れたまま本端末を充電しないでください。水に濡れたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってください。
- ・USB Type-C 接続端子に水滴や異物が入っていないか確認のうえ、ご使用ください。
- ・本端末が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- ・濡れた手で指定の充電用機器に触れないでください。感電の原因となります。
- ・指定の充電用機器は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- ・指定の充電用機器は、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

その他の注意事項

- ・温泉や指定以外の石鹼、入浴剤の入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- ・手が濡れているときや本端末に水滴がついているときには、スロットキャップの開閉はしないでください。
- ・耐熱性について
熱湯、サウナ、熱風（ドライヤーなど）などは使用しないでください。耐熱設計ではありません。
- ・衝撃について
落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、イヤホンマイク端子、USB Type-C 接続端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイク、スロットキャップなどを綿棒や尖ったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- ・防水性能について
規定以上の強い水流（6 リットル／分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を直接当てないでください。本端末は IPX5 相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。
- ・本端末は水に浮きません。
- ・周囲温度 5°C～35°C、湿度 45%～85% の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水／防塵性能が維持できない場合があります。
- ・スロットキャップに劣化・破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。
- ・スロットキャップが開いている状態で水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、保証書に記載の「ハードウェアの故障・修理のご相談窓口」までご連絡ください。
- ・イヤホンマイク端子、送話口／マイク、スピーカー、セカンドマイクに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。

■各部名称

本体



① スロットキャップ^{*1}

② セカンドマイク^{*2}

通話時に騒音を抑えるために使用します。また、ハンズフリー通話中は送話口として使用します。

③ ストラップホール

④ 銘板プレート^{*3}

⑤ お知らせ LED

⑥ 近接センサー／照度センサー^{*4}

通話中に顔の接近を検知してタッチパネルの誤動作を防止したり、画面の明るさの自動制御に使用したりします。

⑦ 受話口^{*2}

⑧ インカメラ

⑨ ディスプレイ（タッチパネル）

⑩ 電源キー

電源を入れる／切るときや、画面を点灯／消灯するときに使用します。1秒以上押すとメニューが表示され、再起動、緊急通報ができます。

⑪ 音量キー

各種音量の調節やカメラの撮影などに使用します。

⑫ Wi-Fi／Bluetooth アンテナ部^{*5}

⑬ アウトカメラ

⑭ フラッシュ／ライト

⑮ 指紋センサー^{*6}

⑯ ノマーク

⑰ LTE／FOMA アンテナ部^{*5}

⑱ GPS アンテナ部^{*5}

⑲ 外装ケース(背面)

抗菌処理を施しています。SIAA の抗菌試験方法に準拠した試験を実施し認証を取得しています。

⑳ イヤホンマイク端子

㉑ 送話口／マイク^{*2}

㉒ USB Type-C 接続端子

充電時などに使用します。

㉓ スピーカー

*1 取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。また、水や粉塵の侵入を防ぐために、しっかりと閉じてください。

*2 保護シートやシールなどを貼り付けたり、指などでふさいだりしないでください。

*3 CE マーク、IMEI 情報などを印刷したシールが貼られています。シールをはがしたり、銘板プレートを取り外したりしないでください。

*4 センサー部分に保護シートやシールなどを貼り付けたり、指などでふさいだりすると誤動作したり正しく検知されない場合があります。

*5 本体に内蔵されています。手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

*6 センサー部分にシールなどを貼り付けないでください。

■ nanoSIM カード

nanoSIM カードとは、電話番号などのお客様情報が記録されている IC カードです。

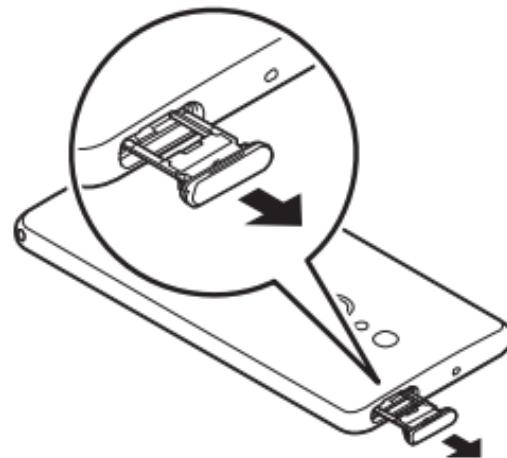
nanoSIM カードが本端末に取り付けられていないと、電話の発着信や SMS の送受信などの機能を利用することができます。

nanoSIM カードの取り付け／取り外し

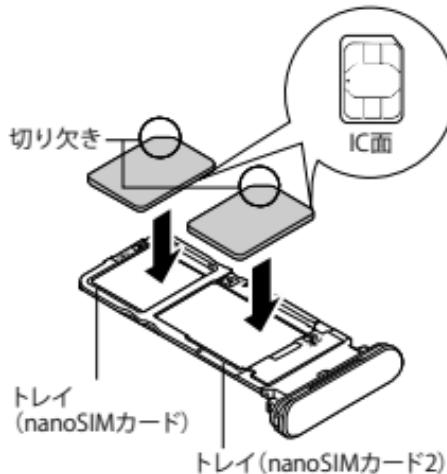
- 取り付け／取り外しは、本端末の電源を切ってから行ってください。
- microSD カードを取り付けない場合は、2枚の nanoSIM カードを取り付けることができます。

■取り付けかた

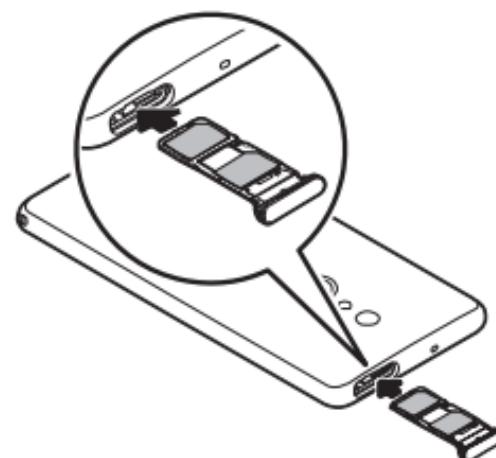
- ① 本端末のディスプレイ側を下に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける→P.29
- ② スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出す
 - スロットキャップは本端末から外れる構造になっています。



- ③ nanoSIM カードの IC 面を下にしてスロットキャップのトレイ (nanoSIM カード) にはめ込む
 - 切り欠きの方向と、はめ込むトレイにご注意ください。
 - スロットキャップのトレイから nanoSIM カードが浮かないようにはめ込んでください。



- ④ 本端末のディスプレイ側が下に向いていることを確認して、スロットキャップを矢印の方向へまっすぐ水平に差し込む



- ⑤ 本端末のスロットキャップをしっかり押して閉じる
→P.29

■取り外しかた

- ① 本端末のディスプレイ側を下に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける→P.29
- ② スロットキャップを矢印の方向へまっすぐ水平に引き出す→P.35
- ③ スロットキャップのトレイから nanoSIM カードを取り外す
- ④ 本端末のディスプレイ側が下に向いていることを確認して、スロットキャップを矢印の方向へまっすぐ水平に差し込む→P.36
- ⑤ スロットキャップをしっかり押して閉じる→P.29

お知らせ

- nanoSIM カードを取り扱うときは、IC に触れたり、傷つけないようにご注意ください。また、nanoSIM カードを無理に取り付けたり取り外そうとすると、nanoSIM カードが壊れることがありますのでご注意ください。

microSD カード

microSD カードについて

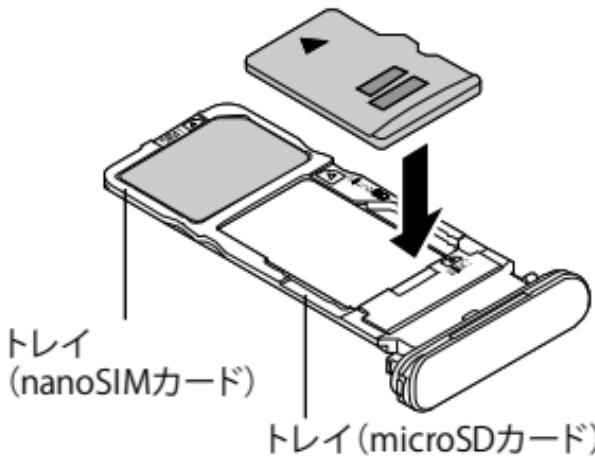
- 本端末は、2GB までの microSD カード、32GB までの microSDHC カード、1TB までの microSDXC カードに対応しています。
- 市販されているすべての microSD カードの動作を保証するものではありません。対応の microSD カードは各 microSD カードメーカーへお問い合わせください。
- microSD カードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。

microSD カードの取り付け／取り外し

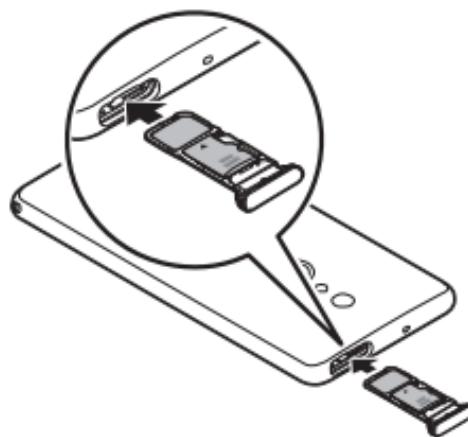
- 取り付け／取り外しは、マウントを解除するか電源を切ってから行ってください。
- nanoSIM カードを 1 枚しか取り付けない場合は、microSD カードを取り付けることができます。

■取り付けかた

- ① 本端末のディスプレイ側を下に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける→P.29
- ② スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出す→P.35
- ③ microSD カードの金属端子面を下にして、スロットキャップのトレイ (microSD カード) にはめ込む
 - スロットキャップのトレイから microSD カードが浮かないようにはめ込んでください。



- ④ 本端末のディスプレイ側が下に向いていることを確認して、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に差し込む



- ⑤ スロットキャップをしっかりと押して閉じる→P.29

■取り外しかた

- ① 本端末のディスプレイ側を下に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける→P.29
- ② スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出す→P.35
- ③ スロットキャップから microSD カードを取り外す
- ④ 本端末のディスプレイ側が下に向いていることを確認して、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に差し込む→P.36
- ⑤ スロットキャップをしっかりと押して閉じる→P.29

■充電

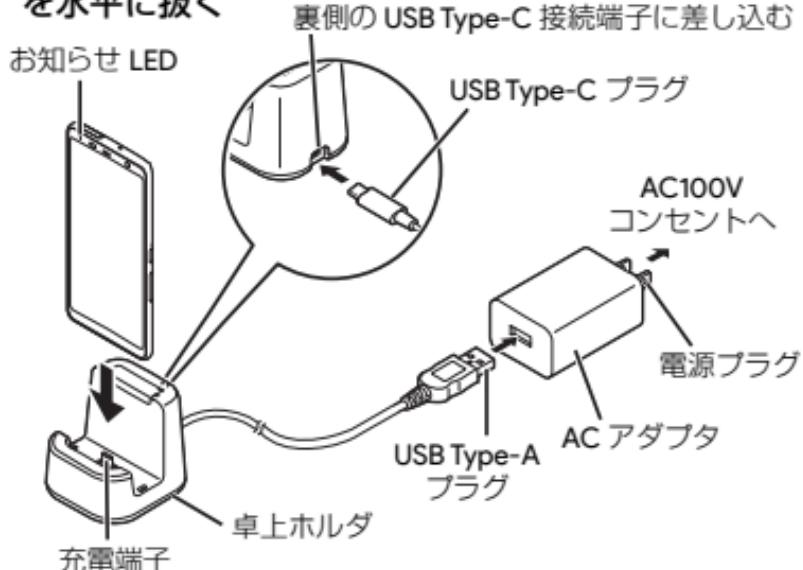
- ・アプリを使いながら充電すると、充電が完了するまでに時間がかかったり、電池残量が減り充電が完了しない場合があります。充電を完了したい場合は、アプリを終了してから充電することをお勧めします。

- ・充電中は本端末や AC アダプタが温かくなることがあります、故障ではありません。本端末が温かくなったり、安全のため一時的に充電を停止することがあります。本端末が極端に熱くなる場合は、直ちに使用を中止してください。
- ・内蔵電池または端末の温度が充電可能な範囲外になった場合は充電エラーになり、お知らせ LED が点滅または消灯します。温度が下がってから再度充電を行ってください。
- ・長時間充電が完了しない場合は充電エラーになり、お知らせ LED が消灯します。充電器から取り外して、充電し直してください。
- ・内蔵電池の電圧に異常があると充電エラーになり、お知らせ LED が点滅します。充電器から取り外して、正しい方法でもう一度充電を行ってください。以上の操作を行っても正常に充電できない場合は、一度電源を切ってから、保証書に記載の「ハードウェアの故障・修理のご相談窓口」またはご購入元にご連絡ください。
- ・電池切れの状態で充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、本端末の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。

卓上ホルダを使って充電

卓上ホルダ FARM06A02（別売）と AC アダプタ FARM06A06（別売）を使用した場合で説明します。

- ① USB Type-C ケーブルの USB Type-A プラグを AC アダプタの端子に差し込む
- ② 卓上ホルダの裏側の USB Type-C 接続端子に、AC アダプタの USB Type-C プラグを水平に差し込む
- ③ 本端末を卓上ホルダの充電端子に差し込む
 - 本端末の USB Type-C 接続端子の位置、接続方向をよくご確認の上、正しく接続してください。
無理に接続すると破損の原因となります。
- ④ AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込む
 - 充電中は本端末のお知らせ LED が赤色に点灯します。
 - 充電が完了すると本端末のお知らせ LED が消灯します。
- ⑤ 充電が終わったら、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜き、本端末を卓上ホルダから取り外す
- ⑥ 卓上ホルダから AC アダプタの USB Type-C プラグを水平に抜く



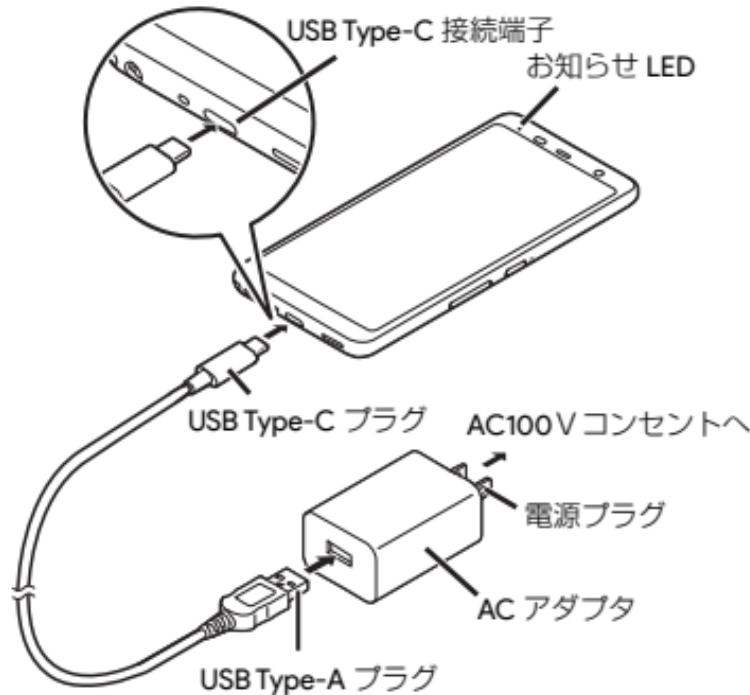
お知らせ

- ・卓上ホルダの充電端子部分は、前後左右に動くように設計されています。
- ・本端末と卓上ホルダの間にストラップの紐などを挟み込まないようにしてください。
- ・卓上ホルダにはアタッチメントが付属されています。
- ・本端末に市販のケースやカバーを取り付けていない場合は、卓上ホルダにアタッチメントを取り付けてお使いください。アタッチメントを取り付けずに充電すると、充電端子などの破損の原因となります。
- ・本端末に市販のケースやカバーを取り付けている場合は、ケースやカバーの厚みに応じてアタッチメントの使用をご判断の上、充電してください。

AC アダプタを使って充電

AC アダプタ FARM06A06（別売）を使った場合で説明します。

- ① USB Type-C ケーブルの USB Type-A プラグを AC アダプタの端子に差し込む
- ② AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込む
- ③ AC アダプタの USB Type-C プラグを、USB Type-C 接続端子に水平に差し込む
 - 充電中は本端末のお知らせ LED が赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。
- ④ 充電が終わったら、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜く
- ⑤ 本端末から AC アダプタの USB Type-C プラグを水平に抜く



パソコンを使って充電

AC アダプタ付属の USB Type-C ケーブルを使って、本端末をパソコンから充電することができます。

■ ホーム画面

カスタマイズエリア

アプリ、ウィジェット、フォルダなどを配置できます。



ナビゲーションバー



▢ バックボタン

タップ：直前の画面に戻ったり、アプリを終了したりできます。

▢ ホームボタン

タップ：ホーム画面に戻ります。上にスワイプ：アプリ一覧が表示されます。（ホーム画面時のみ）

ロングタッチ：Google アシスタントを起動します。

▢ 履歴ボタン

タップ：最近使ったアプリを表示します。

【アプリ一覧】



各画面は、実際と異なる場合があります。

■ 電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源キーを押し続ける

2 お知らせ LED が緑色に点灯したら、電源キーから指を離す

お知らせ

- ロック画面が表示された場合は、を上にスワイプしてロックを解除します。
- AC アダプタを接続して電源キーを押しても画面が表示されない場合は、電池残量が 0%になっている可能性があります。5 分以上充電してから、電源キーを押してください。

電源を切る／再起動する

1 電源キーを押し続ける

- 携帯電話オプション画面が表示されます。

2 【電源を切る】／【再起動】

3 【OK】

画面を消す／つける

1 電源キーを短く押す

- 画面を消灯／点灯させます（スリープモードの切り替え）。

強制的に電源を切る

1 電源キーと音量キーの上を同時に 8 秒以上押し、画面が消灯した後に指を離す

- 強制的に電源を切ることができます。

■ 初期設定を行う

初めて電源を入れたときは、画面の指示に従って初期設定を行ってください。

1 【日本語】を選択して【開始】

- 以降は画面の指示に従って以下の設定などを行ってください。

- モバイルデータに使用する nanoSIM カードの選択※
- 通話に使用する nanoSIM カードの選択※
- SMS に使用する nanoSIM カードの選択※
- ネットワークの接続
- アプリとデータのコピー
- Google アカウント
- Google サービス
- 画面ロックの設定
- 指紋によるロック解除
- Google アシスタント
- その他の設定項目

※nanoSIM カードを 2 枚取りついている場合に表示されます。

2 【次へ】

- ホーム画面が表示されます。

お知らせ

- あとから Google アカウントを設定することができます。
 1. ホームボタンを上にスワイプ→[設定]→[アカウント]→[アカウントを追加]
 - Wi-Fi に接続することができます。
 1. ホームボタンを上にスワイプ→[設定]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]→[Wi-Fi の使用]を ON
 2. Wi-Fi ネットワークを選択
 - nanoSIM カードを 2 枚取り付けている場合、使用する nanoSIM カードを変更することができます。
 1. ホームボタンを上にスワイプ→[設定]→[ネットワークとインターネット]
 2. nanoSIM カードを選択
 3. [通話の設定]/[SMS の設定]/[データ通信の設定]から設定する項目を選択→使用する nanoSIM カードを選択
- ※プリインストールされている「メッセージ」では[SMS の設定]に関わらず送信時に使用する nanoSIM カードを選択できます。
- ※[データ通信の自動切替]を ON にすると、以下の条件でデータ通信を行う nanoSIM を切替えます。
- ・優先する nanoSIM の圏外状態が 60 秒以上続く場合
 - ・優先していない nanoSIM で通話した場合
- 優先する nanoSIM がデータ通信可能になった場合はすぐに戻ります。

ご購入時の状態に戻す

本端末を初期状態に戻します。

- 1 ホームボタンを上にスワイプ→[設定]→[システム]→[リセット オプション]
 - 認証操作が必要なセキュリティ解除方法を設定している場合は、認証操作が必要です。
- 2 [すべてのデータを消去 (出荷時リセット)]
 - リセットが完了してしばらくたつと、本端末が再起動します。
 - リセットが完了して再起動した場合は、初期設定を行う必要があります。

お知らせ

- 本端末にインストールしたアプリや登録したデータは、削除されます。大切なデータはバックアップをとることをお勧めします。
初期化中に電源を切らないでください。

保証とアフターサービス

サポート情報の公開について

- 下記のホームページでサポート情報一覧を公開しています。
<http://www.fmworld.net/product/phone/biz/support/>

修理について

■ 修理を申し込む前の準備

- ・故障かどうかをもう一度ご確認ください。詳しくは、「製品ガイド」の「トラブルシューティング」をご覧ください。
- ・お申し込み前に必ずサポート情報一覧から「arrows／FCNT スマートデバイス修理規定」を確認のうえ、同意をお願いします。
- ・保証期間内の場合は保証書をお手元にご用意ください。
保証期間は、お買上げ日（保証開始日）から1年間です。
保証期間内は無料で修理させていただきます。ただし、保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」を確認してください。
- ・お申し込み時に操作いただく場合があるため、故障品をお手元にご用意ください。
- ・本端末のデータのバックアップをしてください。修理前の診断作業および修理過程において、本端末の初期化によりデータ消去を行います。弊社ではいかなる作業においても、お客様のデータの保証はいたしかねるため、大切なデータは必ずお客様ご自身でバックアップしてください。

■ 修理の申し込み

本端末の修理のお申し込み、および取扱説明書に従って操作しても解決できないトラブルのご相談は、保証書に記載の「ハードウェアの故障・修理のご相談窓口」までお問い合わせください。

なお、お問い合わせの前に必ずサポート情報一覧から「arrows／FCNT スマートデバイス相談対応規約」を確認のうえ、同意をお願いします。

■ 付録

携帯電話機の比吸収率（SAR）

この機種 BZ02 の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^{*1}ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR : Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。この携帯電話機の側頭部における SAR の最大値は 0.238W/kg^{*2}、身体に装着した場合の SAR の最大値は 0.247W/kg^{*2} です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることがあります、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話

等を行っている状態では、通常 SAR はより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から 1.5 センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

https://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/index02.html>

携帯電話機の比吸収率（SAR）

<https://www.fmworld.net/product/phone/biz/fj/sar/>

※ 1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。

※ 2 同時に使用可能な無線機能を含みます。

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。

詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権

■著作権・肖像権

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

■商標

- ・「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- ・「おサイフケータイ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
- ・「」はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- ・FeliCa は、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
- ・QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・microSD ロゴ、microSDHC ロゴ、
microSDXC ロゴは SD-3C,LLC の
商標です。   
- ・Google、Android、Google Play、YouTube、およびその他のマークは Google LLC の商標です。
- ・Bluetooth®とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC の登録商標で、FCNT 株式会社はライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- ・Qualcomm aptX is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries.
Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.
- ・「UD 新丸ゴ」は、株式会社モリサワより提供を受けており、フォントデータの著作権は同社に帰属します。
「UD 新丸ゴ」は、同社の登録商標または商標です。
- ・Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi Alliance、WMM、
Wi-Fi CERTIFIED、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、
WPA、WPA2、WPA3、Wi-Fi Enhanced Open、
Wi-Fi Direct、Miracast、Wi-Fi Aware は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。 
- ・「Vidhance® and Vidhance® Live Auto Zoom™」は IMINT Image Intelligence AB 社の商標です。
- ・その他、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ・その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。



■その他

- ・本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- ・本製品の一部分に、ArcSoft, Inc. が開発したモジュールが含まれています。
- ・FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
- ・本製品は、AVC ポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC 規格準拠のビデオ（以下「AVC ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または (ii) AVC ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化された AVC ビデオ、および／または AVC ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手した

AVC ビデオに限ります) を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、默示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA,LLC.から入手できる可能性があります。

<http://www.mpegl.com> をご参照ください。

■オープンソースソフトウェア

- ・本製品には、Apache License V2.0 に基づきライセンスされるソフトウェアに FCNT 株式会社が必要な改変を施して使用しております。
- ・本製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくオープンソースソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、次をご参照ください。

ホームボタンを上にスワイプ → [設定] → [デバイス情報] → [法的情報] → [サードパーティ ライセンス] オープンソースライセンスに基づき FCNT 株式会社が公開するソフトウェアのソースコードは、下記サイトで公開しています。詳細は下記サイトをご参照ください。

<http://www.fmworld.net/product/phone/biz/oss/index.html>

ソフトウェアアップデートについて

ソフトウェアアップデート*を実行すると、BZ02 のソフトウェアを最新にすることができます。

アップデートを実行するには、LTE／3G データ通信または Wi-Fi のいずれかの環境が必要です。LTE／3G データ通信を利用した場合は、パケット通信料がかかります。設定メニューからソフトウェアアップデートが必要かを確認し、更新を行ってください。ソフトウェアアップデート前とアップデート後に BZ02 が自動的に再起動します。

*本端末ではシステムアップデートと表示されます。

■主な仕様

OS	Android™ 11
CPU	Snapdragon 460
メモリ ^{※1}	RAM : 4GB ROM : 64GB
ディスプレイ	5.6inch HD+ (720×1480) 静電容量方式
外形寸法 (H×W×D)	約 148mm×71mm×9.4mm
質量	約 160g
通信方式	LTE : Band 1,3,5,8,19,26 3G : Band 1,5,6,8,19 GSM : 850MHz, 900MHz, 1800MHz, 1900MHz sXGP : 対応
カメラ	アウトカメラ : 1310 万画素 CMOS インカメラ : 800 万画素 CMOS
無線 LAN (Wi-Fi)	IEEE802.11 a/b/g/n/ac 準拠 ^{※2}
Bluetooth バージョン	Bluetooth Ver.5.0 準拠
インターフェース	USB Type-C ^{※3}
防水／防塵	IPX5・IPX8／IP6X
耐薬品	対応薬品（エタノール、IPA、次亜塩素酸ナトリウム） ^{※4}
その他通信機能	FeliCa／NFC
外部メモリ ^{※5}	microSD／microSDHC／microSDXC
イヤホンマイクジャック	Ø3.5mm ステレオミニプラグ、4極
内蔵電池	使用電池 リチウムイオン電池
	公称電圧 3.85V
	公称容量 3600mAh
連続通話時間(LTE)	約 1450 分 ^{※6}
連続待受時間(LTE)	約 790 時間 ^{※6}
バッテリー充電時間	約 220 分 ^{※7}
電源供給方式	AC アダプタ (オプション)

※1 本体内蔵のメモリは取り外しきれません。また、メモリの増設はできません。

※2 対応しているセキュリティプロトコルは Enhanced Open、WEP、WPA/WPA2/WPA3-Personal、WPA/WPA2/WPA3-Enterprise です。

※3 本 USB コネクタは、PC との接続および充電に使用します。

※4 除菌シートによるふき取りを想定した耐薬品性能です。薬品による無変色・無塗装剥れ・無変形等を保証するものではありません。耐薬品について→P.20

※5 2GBまでの microSD カード、32GBまでの microSDHC カード、1TBまでの microSDXC カードに対応しています。

※6 当社測定基準によります。ご使用の環境により異なる場合があります。

※7 電源オフ時の充電時間です。

■お問い合わせ先

下記をご覧になっても不明な点がございましたら、保証書に記載の「ハードウェアの故障・修理のご相談窓口」までお問い合わせください。

- ・マニュアル

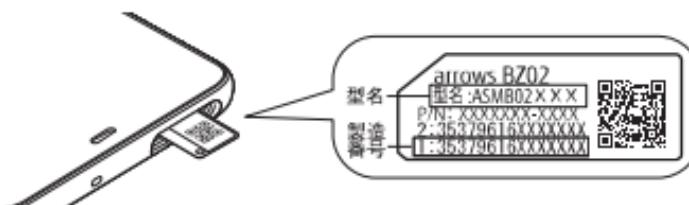
<http://www.fmworld.net/product/phone/biz/fj/manual/>

- ・よくある QA 一覧

<http://www.fmworld.net/product/phone/biz/fj/faq/>

お問い合わせの前に、本体の銘板プレートまたは保証書に記載されている、型名（MODEL）、製造番号1（SERIAL）の確認をお願いします。

- ・銘板プレートは nanoSIM カードスロットの下部に差し込まれています。nanoSIM トレイを取り外してから銘板プレートを引き出してください。
- ・引き出す際はゆっくり引き出してください。破損の原因になりますので、無理に引き出さないでください。
- ・銘板プレートを元に戻す際も、ゆっくり戻してください。銘板プレートは折れやすいので、引っかかりを感じたらゆっくり引き出してからやり直してください。
- ・SIM トレイは銘板プレートを引き出した状態で入れたり、銘板プレートの下のすきまに入れたりしないでください。



■廃棄・リサイクル

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関する条例または規則に従ってください。

arrows BZ02 取扱説明書

CA92005-0590

発行日：2021年6月

発行責任：FCNT株式会社

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間 7-10-1

- 本書に掲載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。
- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

この取扱説明書はリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出しください。



危険です、
歩きスマホ。



キケン！
水ぬれ充電



モバイルリサイクルネットワーク
ごみ屋敷にまかれてはいけない



あぶない！
電池への衝撃